

たいし社協だより



今年、支えあうことの
大切さを知った。

10月1日より全国一斉に展開されている赤い羽根共同募金運動の一環として、10月13日と19日にマックスバリュイオンタウン太子店・太子南店の店頭にて、太子西・東中の生徒、先生並びに共同募金委員会の委員が合同で街頭募金を実施しました。

街頭募金は、住民の皆様一人ひとりに地域の福祉に関心を持っていただく機会の一つであり、生徒さんにとっては「ボランティア活動の推進」、「地域との連携」など福祉教育の上でも意義のある活動です。元気の良い中学生の声に、たくさんの方が足を止め募金してくださいました。

ご協力、本当にありがとうございました。

今月の社協だよりは…

- ☆赤い羽根共同募金 ……………1
- ☆障害者週間・福祉サービス利用援助事業 …2
- ☆ひょうご発達障害者支援センター クローバー …3
- ☆福祉団体・エコキャップ ……………4
- ☆生活福祉資金貸付制度 ……………5
- ☆ボランティア・子育て情報…………6～8
- ☆善意銀行・相談事業・会費のお礼・モニター …9
- ☆福祉バザー・歳末映画会 ……………10



社会福祉法人

太子町社会福祉協議会

揖保郡太子町老原102-1

TEL (079) 276-4111

FAX (079) 276-4169

ホームページ <http://www.13.ocn.ne.jp/~taishisw/>

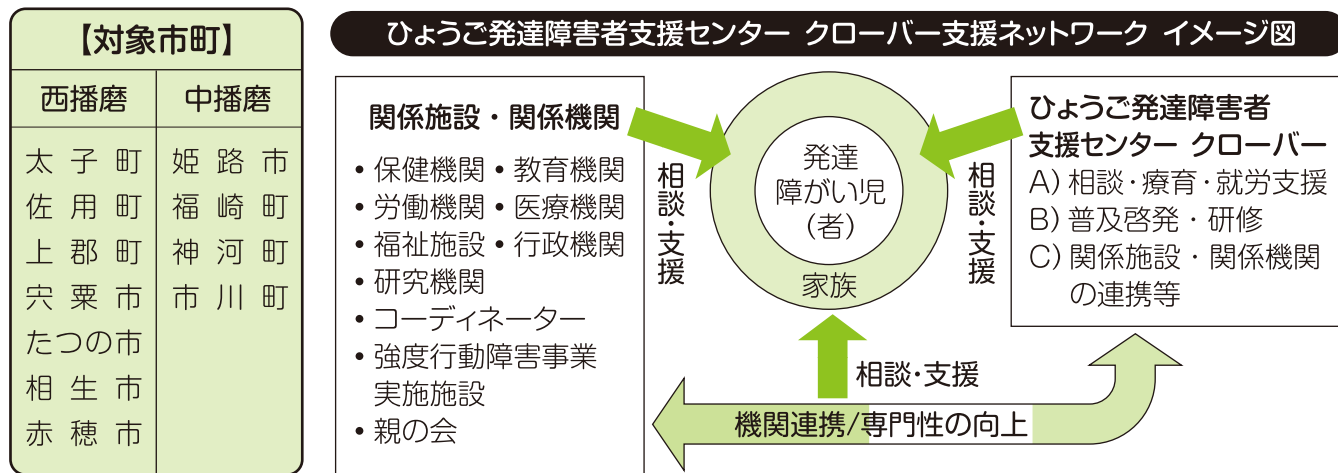
メールアドレス taishi-sowel@beach.ocn.ne.jp



新規開設されました！
ご利用ください!!

ひょうご発達障害者支援センター クローバー 上郡ブランチ

兵庫県より、ひょうご発達障害者支援センター事業の委託を受け、社会福祉法人 愛心福祉会（上郡町）が8月1日より、「クローバー 上郡ブランチ」として発達障がい（児）者の相談窓口を開設されました。



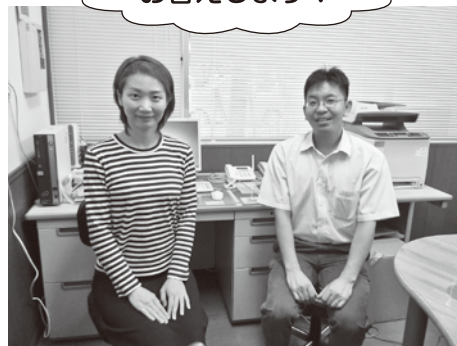
〈事業目的〉

平成14年度に国の「自閉症・発達障害支援センター事業」として創設され、平成17年4月、発達障害者支援法の施行を受けて「発達障害者支援センター」に名称変更されました。

発達障害者支援センターは、発達障がい（者）に対する支援を総合的に行う県内の拠点として、発達障がいに関する様々な問題について発達障がい児（者）及びその家族からの相談に応じ、適切な指導又は助言を行うとともに、関係施設との連携強化により、発達障がい児（者）及びその家族の福祉の向上を図ることを目的にしています。

平成17年より兵庫県単独事業としてブランチを創設し、現在、加西ブランチ（社福）ゆたか会、芦屋ブランチ（社福）三田谷治療教育院、豊岡ブランチ（社福）神戸聖隷福祉事業団、宝塚ブランチ（社福）希望の家が受託しており、今回、西播磨・中播磨圏域を担当エリアとして、愛心福祉会が受託することになりました。

私たちが相談に
お答えします！



＜職員配置＞

相談支援担当職員
社会福祉士 原田 幸三氏（写真右）
発達支援担当職員
心理士 脇本 若菜氏（写真左）

サービス内容

○利用対象

自閉症、アスペルガー症候群、LD（学習障害）、AD/HD（注意欠陥/多動性障害）などの発達障がいのあるご本人、ご家族、関係施設のスタッフなど、対象となる方の年齢は問いません。

○相談時間

9:00～17:00（土・日・祝日は除く）
※外来・電話・Eメール・FAX・訪問等の相談に応じます。（予約制）

相談無料

＜場所・連絡先＞ 赤穂郡上郡町岩木甲701-42 地域障害者多目的作業所 フレンズ内
電話 0791-56-6380 FAX 0791-56-6381
E-mail clover-kamigori@aishin-wel.or.jp

12月3日から9日まで「障害者週間」です

ユニバーサルな社会をめざして！

第42回西播磨福祉地区障害者スポーツ大会開催

9月10日（土）、西播磨総合リハビリテーションセンター体育館において第42回西播磨福祉地区障害者スポーツ大会が開催されました。太子町からは、身体障害者福祉協会と手をつなぐ親の会会員が選手として参加し、佐用町、上郡町の選手たちと様々な競技種目で競い合いました。ボールを転がして倒したピンを競う「ピン倒し」や「マグネットダーツ」など、障がいがあっても参加できる競技で楽しい秋の一日を過ごされました。



今年度は太子町が開催当番。
太子町身体障害者福祉協会
副会長による選手宣誓！



フライングディスクに挑戦。
よ～く狙って、入れ～っ!!



毎年、子どもから大人まで大
人気のパン食い競争。大きな
口をあけて、落ちて着いて!!

ご存知ですか？

地域で安心して生活するために・・・

福祉サービス利用援助事業

高齢者や知的障がい・精神障がいがある方などで、判断能力に不安のある方を対象として、在宅での生活を支援するために、福祉サービスの利用手続きや利用料の支払い、通帳・印鑑・公的書類の預かりなどを行うサービスです。

支援内容

- ◆福祉サービスを利用するための手続きや援助
- ◆苦情解決制度利用のお手伝い
- ◆金融機関からの生活費などの入出金
- ◆振込みや通知の確認
- ◆日常的に使用する通帳（残高が50万円を超えないもの）や印鑑の預かり

●対象となる方

在宅で生活する判断能力に不安のある高齢者、知的・精神障がい者の方で、本人の利用意志が確認できる方

福祉サービス利用援助事業の流れ

- ①相談…社協にご相談下さい。
- ②訪問…太子町を担当する基幹的社協（姫路市社協）の福祉サービス利用援助事業専門員（以下専門員）が訪問し面談、心配ごとや困りごとを伺います。
- ③支援計画の策定…専門員が支援計画を作成します。
- ④契約…支援内容に合意できれば太子町社協と契約します。

無料

⑤支援開始

太子町社協の生活支援員が本人を訪問し、実際に契約どおりの援助が始まります。
（1時間1,000円＋交通費実費）

有料

生活福祉資金貸付制度のご案内

この制度は兵庫県社会福祉協議会が行っており、低金利（条件により無利子）で資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を図るとともに地域社会での安定した生活を支援することを目的とした貸付制度です。

この制度を利用できる方は次のとおりです

①低所得者世帯

資金の貸付にあわせて必要な援助、指導を受けることにより独立自活できると認められる世帯で、他からの融資を受けることが困難な低所得者世帯（生活保護基準額の1.8倍程度の世帯）

②障がい者世帯

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方の属する世帯

③高齢者世帯

日常生活の上で療養または介護を必要とする、65歳以上の方が属する世帯

この制度を利用される際の留意点

⚠ 他の給付制度や貸付制度が利用できる場合、その制度を優先してください。

⚠ 本制度の貸付の交付を受ける前に支払った経費は、貸付の対象になりません。また、契約や発注等の実行済みの経費についても、原則、貸付の対象にはなりません。

⚠ 個人ではなく、生計を同一にしている「世帯」への貸付です。会社や団体は対象外。

⚠ 原則として1名の連帯保証人が必要。

▼例えばこのような貸付資金の種類があります

教育支援資金

学費の捻出が困難な低所得世帯の学生に対し、高等学校や大学等への入学に必要な、または在学中に必要な費用を貸し付け、その就学や将来の就労を支援するための資金で就学支度費と教育支援資金があります

◇就学支度費

高等学校、大学（短大及び専修学校を含む）等への入学に際し、学校に納付する入学金等の費用や必ず必要となる制服代等の経費が対象

◇教育支援費

高等学校、大学（短大及び専修学校を含む）等の在学中に納付する授業料等の経費や、在学中に必ず必要となる教科書代や通学定期代等にかかる費用が対象

総合支援資金

生計中心者の失業などによって生計維持が困難となった世帯に対し、新たな仕事を探し、生活再建を行う間の生活費など必要な費用を貸し付け、自立に向けた取り組みを支援することを目的とした資金です。平成19年10月以降に失業している方（老齢年金受給者は対象外）で、必ずハローワークにおいて求職活動等の相談が必要です。



上記は、貸付資金の一部です。申請方法や資金の種類、貸付限度額等この制度の詳細については、太子町社会福祉協議会（☎276-4111）へお問い合わせください。
また、申請から貸付の可否決定まで1ヶ月ほどかかりますので早めにご相談ください。



こんにちは！

No.63

太子町手をつなぐ親の会です！

少し前に、ひょうご発達障害者支援センター長 和田 康宏 氏のお話を聞く機会がありました。主催が精神障がいの方の事業所だったためか、大人の知的障がいのない発達障がいの話題が多かったのですが、こだわりやコミュニケーションの下手さで社会適応が難しいなど、我が息子（知的障がい者）に通じるお話もありました。その中で心に残ったこと。例えば、病院に行く、行かないで押し問答の場面で・・・必要があるから「行く」のであって「行かない」の選択肢はありません。「行く」をぶれさせず、いかにスムーズに本人をその気にさせるか、ユーモアを交えて話して下しました。ともすれば施設の前で、「行かない」と駄々をこねる息子に「もうええわ、帰る」を言ってしまうように



太子町で育つ障がいのある子どもが、将来も希望をもってこの町で暮らしていけるように、私たち親の会は、いろいろな場で活動をしています。

なる私なのですが、「行くしかない！」と笑顔で説得し頑張ろうと思いました。また、本人と周りの間で色々トラブルがあっても「プラス」で終わらせるようにと。おこりっぱなしやイライラを残したままにせず、できればほめてENDにする・・・私にとって耳の痛いお話で、これも努力しようと思いました。この講演会にはたまたま友人が声をかけてくれて何気なく行って（先生すみません）大当たりでした。

10月18日（火）の兵庫県知的障害者福祉大会では、社会福祉法人むそう 理事長 戸枝陽基氏の講演があり、実りあるお話が聞けました。

講演の内容が我が子とかけはなれている場合もあります。でも、心に残ったり、響くことがきっといくつかあると思います。

気持ちのいい秋、みなさん少し勉強いたしましょう。



こ~んなに集まりました!!

エコキャップ

町民の皆様にご協力いただいておりますエコキャップの10月までの回収実績を報告します。皆様のご協力をお願いします!!

平成23年10月15日現在

- ・回収実績 936,800個
- ・届けたワクチンは 1,171人分
- ・CO2削減効果は 7,377kg



◀10月3日に届けてくださった石海小学校児童会の皆さん

ありがとう
ございます!!

10月6日に届けてくださった太田小学校ボランティア委員会の皆さん



おめでとうございます

9月13日（火）神戸市で開催されました「兵庫県高齢者のつどい」において、太子町老人クラブ連合会より下記の方が表彰されました。

兵庫県老人クラブ連合会会長表彰

◎老人クラブ育成功労者表彰
赤松 秀樹さん（北之町）

太子町の史跡に ふれてみませんか？

小学5・6年生対象
福祉体験「ちょボラン体験隊」
と太子町史跡観光ボランティア
が案内します

23年度のちょボラン体験隊では、「太子町の史跡観光を行う」ことを目的に、4月より「太子町史跡観光ボランティア」の協力を得て、活動を続けてきました。
この度、下記の内容で「斑鳩寺及びその周辺」「石海神社」の観光案内を行いますので、是非ご参加ください！



◎日 時 平成23年12月17日(土) 9:30～12:00

◎集合場所 斑鳩寺(ゴール地点も斑鳩寺です)

◎内 容 斑鳩寺の案内 → 茶屋垣内の地蔵見学 → 石海神社及び宮本武蔵の
観光案内(太子町史跡観光ボランティア) → 阿宗神社丁石標見学
北向地蔵見学 → 斑鳩寺参道常夜灯見学 → 斑鳩寺

◎そ の 他 歩いて移動しますので動きやすい服装で、持物はリュックに入れて下さい。
汗ふきタオル、お茶等は各自ご用意ください。(雨天中止)

◎定 員 一般 20名(先着順)

◎申込期間 11月1日(火) 9:00～定員になるまで

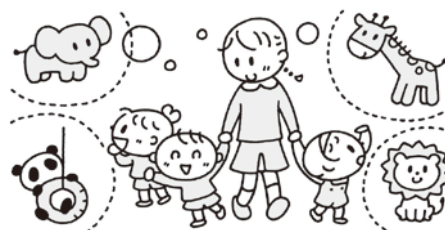
◎申込み先 太子町社会福祉協議会 ☎276-4111
太子町ボランティアセンター ☎276-6632



こどもたちの 「楽しい♪」を一緒に 企画しませんか？

太子町社会福祉協議会では、毎年3月に「まちの子育てひろばミニフェスティバル」を開催しています。「ミニフェスティバル」では、通常のひろばではできないような内容で、就学前のこどもとその保護者のみなさんをお迎えしています。
そんな「ミニフェスティバル」の内容をスタッフと一緒に企画・運営してくださる短期のボランティアを募集します。

- 活動内容 「まちの子育てひろばミニフェスティバル」の内容の企画・運営
- 活動頻度 11月から1カ月に1～2回程度の打合せ、運営会議
- 活動定員 4～5名
- 活 動 者 大学生、一般(男女は問いません)
- 申し込み 太子町ボランティアセンター ☎276-6632



11月・12月の ボランティアセンター 土曜開所について

11月19日(土)
12月17日(土) 9:00～12:00まで

※12月に関しては、活動室の貸出のみになりますので、ご利用の方は事前にご連絡下さい。

★各種ボランティアグループに関するお申込み・お問合せ☆
太子町ボランティアセンター ☎276-6632 / Eメール taishi-shakyo@seagreen.ocn.ne.jp

『つどい1.17』の竹とうろうを作りませんか？



阪神・淡路大震災から16年以上の歳月が過ぎました。毎年震災の起こった1月17日に、亡くなられた方々を追悼し、震災から生まれた支えあう心を次世代に広げるため、東遊園地グラウンド(神戸市中央区)で各地から寄せられた竹とうろうを「1.17」の形にならべ、ろうそくを点灯しています。

太子町社協では、平成16年度から毎年「つどい1.17」で使用される竹とうろうを神戸に送っています。その竹とうろうをみんなで作り、その後に豚汁を食べて心も体も温まりませんか？

◎日 時 平成23年12月3日(土) 9:30～12:00

◎場 所 太子町保健福祉会館 中庭
(雨天時は会館南側駐車場付近)

◎内 容 ①竹灯ろう作り
②メッセージの書き込み
③みんなで豚汁を食べよう！

◎定 員 20名(小学生以下は保護者同伴)

◎申込先 太子町社会福祉協議会 ☎276-4111
太子町ボランティアセンター ☎276-6632



ボランティアセンター運営や各種ボランティア講座の実施は社協委員会費が財源です。

ボランティア情報

空いてる
時間に
ボランティア

託児ボランティアを募集しています

保護者の方が勉強会等に参加している間、別室にてお子さんを預かる活動をしているのが、「パパママ応援団」という託児ボランティアの皆さんです。学生からベテラン主婦まで幅広く活動されていますが、まだまだ人手が足りません。資格や年齢制限はありません。「こどもが好き」なら誰でも参加できます。一緒に活動してみませんか？

◎活動日時 毎月第3木曜日 10:00～11:30

◎活動内容 離乳食教室に参加している保護者のお子さんを隣室にて預かります。
※他にも依頼があれば随時調整を行います。

◎問合せ先 太子町ボランティアセンター ☎276-6632

◎ボランティア保険
活動者は「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済」にご加入下さい。
(年間500円/自己負担)



災害に強い地域とは？



台風12号災害支援のため、9月12日(月)～16日(金)まで、和歌山県新宮市災害ボランティアセンター熊野川サテライトに支援活動に入りました。熊野川町は災害発生から1週間道路が寸断され孤立した地区となりましたが、住民同士で食糧を持ち寄り、炊き出しを行うなど地域のつながりが住民をしっかりとつなぎとめた様です。逃げ遅れた住民を区長がカーで助けに行った例もありました。災害に強い地域とは、日頃から住民同士のつながりがしっかりした地域なのだと再確認しました。(稲村清香)



氾濫した川の水が屋根の上を走り、瓦が波打っています

また、太子町社会福祉協議会では、10月1日(土)、淡路市へボランティアワゴン派遣や10月6日(木)～11日(火)の間にも和歌山県新宮市熊野川町に職員派遣するなど継続的な支援を行っています。



**相談は無料
秘密は守ります**

11月11日(金) 12月9日(金)
25日(金)

読者モニターの
「ちょっとご意見」

～貴重なご意見ありがとうございました。～

～受付順・敬称略～

●ひとり暮らし高齢者誕生日お祝い金
平成23年8月 39名 39,000円
平成23年9月 36名 36,000円
●自治会ベンチ助成(吉福)2台 48,300円

●故 寺本繁雄(小田町) 100,000円

(10月20日現在)

まちの子育てひろば事業
イメージキャラクター

この事業は赤い羽根共同募金の配分金を利用して実施しています

～社協も支援します！ 安心して子育てができる地域社会をめざして～

場所：太子町保健福祉会館2階集会室

太子町ボランティアセンター
☎276-6632

遅れた場合、入場を控えて頂く場合がありますので、ご了承ください。

★☆☆太子町では、次のような所でひろばを開設しています。ぜひ、気軽にご参加ください☆☆★

福祉バザーを開催します!

今年度も下記のとおり福祉バザーを開催します。
多くの方のご来場を心よりお待ちしております。



日時：平成23年11月13日(日) 9:30～11:30

場所：太子町保健福祉会館中庭(老原102-1)

天候等の都合による時間等変更や、危険防止の為入場制限
することがありますので、あらかじめご了承ください。

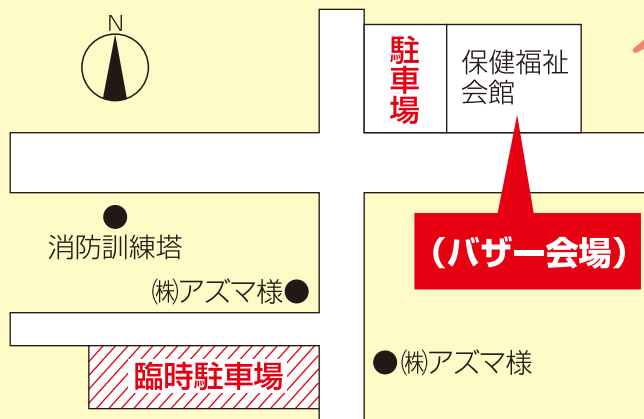
当日は、会館敷地内
において、

「東北応援グッズ」

を販売しています!
ぜひ、お立ち寄りく
ださい。

社協からのお願いです!!

駐車場は、保健福祉会館の他、左記の臨
時駐車場もご利用いただけます。路上駐車
は近隣の方の迷惑となりますのでおやめく
ださい。なお、駐車場には限りがあります
のでお近くの方は自転車や徒歩でご来場
ください。皆様方のご理解とご協力をよろ
しくお願いします。



きな子 ～見習い警察犬の物語～



- 日時 平成23年12月10日(土)
第1回 開場 9:30～ 上映10:00～
第2回 開場 13:30～ 上映14:00～
- 場所 太子町立文化会館大ホール
(各回定員800名) 自由席
- 料金 大人(高校生以上) 300円
小人(3歳以上) 100円



●チケットは、11月2日(水)より太子町立文化会館(あすかホール)にて販売します!!

【作品情報】 四国・香川県丸亀市。瀬戸内海に面した風光明媚なこの場所に、日本一有名な見習い警察犬がいる。警察犬試験に6回挑戦しながら、いずれも不合格。2005年の訓練会では障害物を越えられず顔面着地。しかし見習い訓練士の川西智紗さんと共に、何度失敗してもめげずに頑張る姿が次第に共感を呼び、今や香川県のみならず、日本中の人気者となったラブラドル・リトリバーの「きな子」である。『きな子～見習い警察犬の物語～』は、この実話から生まれた。(上映時間1時間53分)